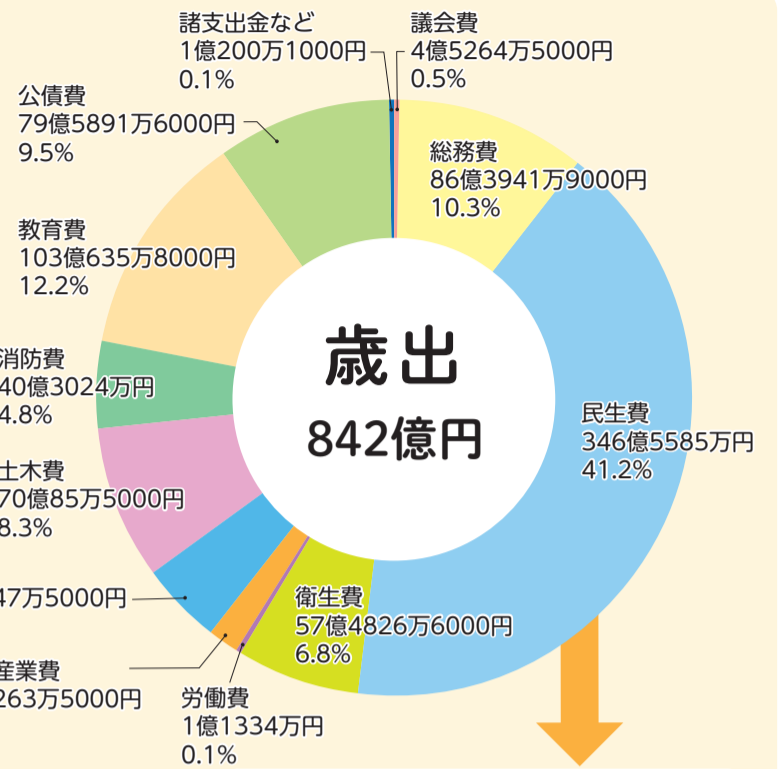
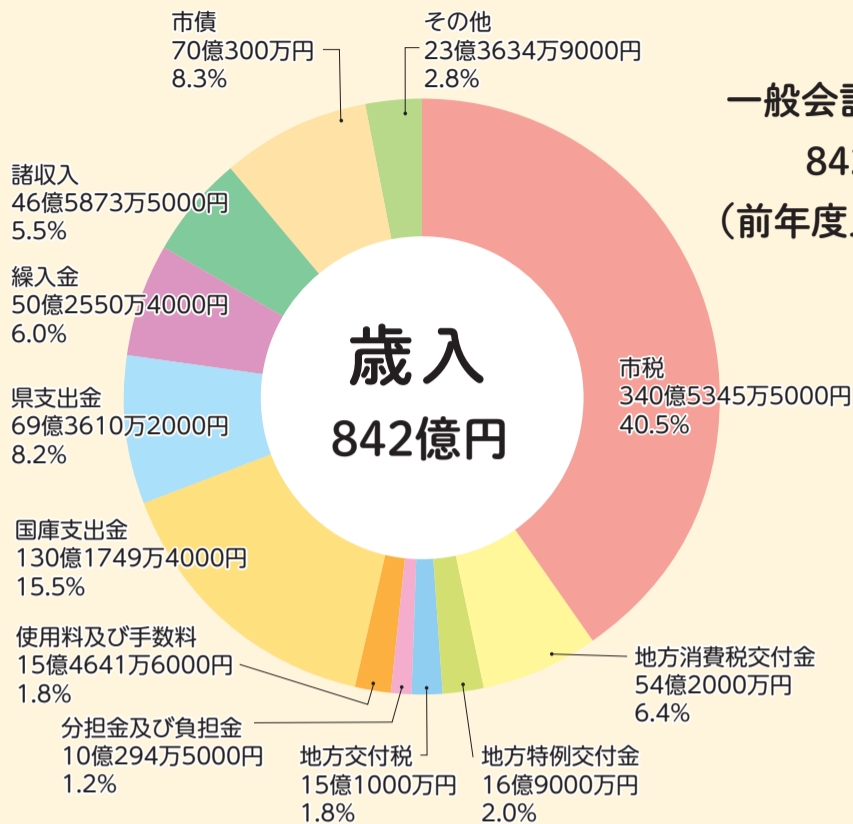


令和3年度当初予算の概要

財政課 0276-47-1816

人と自然にやさしく、品格のあるまち太田

一般会計当初予算 842億円 (前年度比0.5%減)



市民1人当たりに使われるお金 37万5879円/年

人口:22万4008人(令和3年2月末現在)

総務費	3万8567円	市役所の全般的な事務
民生費	15万4708円	幼児やお年寄り、体の不自由な人のため
衛生費	2万5661円	ごみ・し尿処理や予防接種など
労働費	506円	働く人たちのため
農林水産業費	6619円	農業の発展や土地改良
商工費	1万6560円	商工業の発展や観光
土木費	3万1253円	道路や河川、公園などの整備
消防費	1万7992円	消防活動や災害を防ぐため
教育費	4万6009円	小・中・高等学校の経費や市民の学習・文化活動
公債費	3万5530円	借りたお金を返すため
その他	2474円	

予算の特徴

過去3番目に大きな予算

高齢者、障がい者、子どもを支援するための社会保障費が大きな割合を占めています。

子どもと高齢者にやさしい予算

子育て支援

第2子子育て支援事業は給食費助成を半額から全額に、医療費助成事業は対象を高校生世代に拡充します。

市独自の施策である第3子以降子育て支援事業やこどもプラッツ推進事業を継続します。

高齢者支援

新たにごみ出し困難高齢者支援事業を実施する他、引き続き買い物・通院送迎の支援を実施します。

第5次実施計画関連事業の着実な取り組み

ハード事業

(仮称)太田西複合拠点公共施設建設事業、放課後児童クラブ室建設事業、市街地再開発事業、市立太田高校施設整備事業、(仮称)市民体育館建設事業

ソフト事業

第3子以降子育て支援事業、こどもプラッツ推進事業、救急医療対策事業など

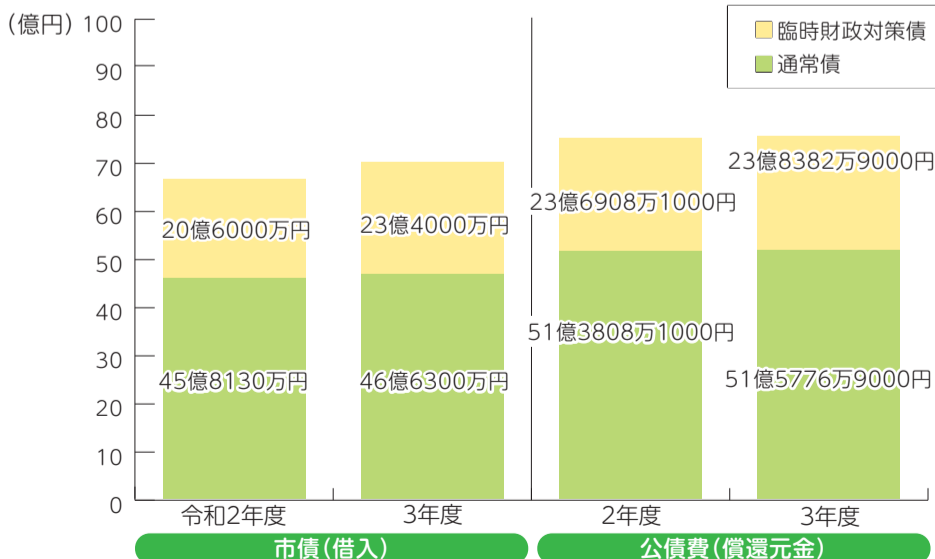
市民満足度の向上

満足度の低い道路網の整備は、道路新設改良経費を拡充するなど、引き続き重点的に取り組みます。要望の多い住宅リフォーム支援事業も引き続き実施します。

財源の確保

法人市民税の大幅な減により市税全体では340.5億円(前年度比8.9%減)となりますが、地方特例交付金や地方交付税などの増を見込むとともに、国庫支出金や財政調整基金の活用、世代間の公平な負担のために市債を発行し、必要な財源の確保を図ります。

市債と公債費



臨時財政対策債:地方交付税の代わりに地方自治体が借り入れるお金
通常債:建設事業のために借り入れるお金

歳出(性質別の内訳)

※()内は前年度比

義務的経費	450億765万5000円 (0.3%増)
人件費	147億8369万7000円 (1.0%減)
扶助費	222億6554万円 (1.3%増)
公債費	79億5841万8000円 (0.1%増)
※公債費は公債諸費49万8000円を含みません。	
投資的経費	76億5077万7000円 (15.8%減)
普通建設事業費	76億5077万6000円 (15.8%減)
補助事業	17億9362万9000円 (52.9%減)
単独事業	58億5714万7000円 (11.0%増)
災害復旧事業費	1000円 (増減なし)
その他経費	315億4156万8000円 (2.7%増)
物件費	132億2987万7000円 (4.1%減)
維持補修費	4億2996万9000円 (6.7%増)
補助費等	84億2635万1000円 (2.4%増)
その他	94億5537万1000円 (14.0%増)